

誓約書

貴校に入学・在籍するに当たり、日本国法令・下記事項を含め学校の諸規則を遵守し、違反した場合には、除籍処分の対象になることを承知いたします。除籍された場合は、不法就労・不法在留とならぬよう速やかに帰国します。

【入学予定者全員対象の注意事項】

☒ 下記事項をご確認の上、☒してください。

- 1 ☐ 入学から卒業まで当校学生として登校し「出席率は80%以上」を続け、学業放棄・休学に陥らないよう、学業・生活面でも自己責任で管理します。欠席の際は必ず理由を学校に報告します。
- 2 ☐ 健康状態は良好であり、体調不良・病気を理由に出席率が80%未満になることはありません。
- 3 ☐ (持病を持っている場合) 私は持病がありますが、(病名:)
海外への留学・通学・授業の受講には支障がないことを医師より診断を受けています。
- 4 ☐ 現在、次の病気にかかっている。または過去にかかったことがある。(はい / いいえ)
「はい」の場合、該当するものに○をつけてください。 * 糖尿病、高血圧症、心臓病、腎臓病、肝臓病、ぜんそく、胃腸病、リウマチ、結核、癲癇、その他 ()
- 5 ☐ 日常的に服用している薬がある。(はい/いいえ) * 薬の名称、服薬の理由 ()
- 6 ☐ 「読む、書く、話す、聞くなどの特定の能力の習得や発揮ができず、学习上困難があり、支援を受けたことがありますか。(はい / いいえ)
「はい」の場合、どのような支援を受けましたか。()
- 7 ☐ 特定宗教や政治団体への勧誘行為、校内での集会行為・営利行為、授業活動を阻害する行為をしません。
- 8 ☐ 学費(入学金、授業料、施設利用料)は定められた期日までに納入します。一旦納入した学費は原則として返金されないことを理解します。
- 9 ☐ 「学力劣等で、成業の見込みがないと認められる者」に退学勧告をする。
- 10 ☐ 学校生活における様子を写真や動画で撮影されることがあること及び撮影された写真や動画を貴校または貴校が許可した組織が行う広報媒体やホームページ、SNS等で使用されることがあることを理解し、承諾します。撮影や使用に支障がある場合には、あらかじめ申し出るものとします。
また、卒業後の進学先や就職先名称についても、個人を特定しない統計情報として、貴校または貴校が許可した組織が行う広報活動に使われることがあることを理解し、承諾します。
- 11 ☐ 感染症蔓延防止などのために当校が認める限りにおいて授業がオンラインで行なわれる場合があることを理解しています。また、その場合においても学費(入学金、授業料、施設利用料)には変更がなく従って返金もされないことを理解しています。

【留学ビザ申請予定者の追加注意事項】

- 12 ☐ 所定の入学日に登校できるよう日本に入国し、宿泊・市町村での住所登録・国民健康保険・その他学習生活環境への準備を完了します。日本在留の目的・条件は日本語学習であり「留学生」としての資格が与えられるので、新学期開始前に必ず入学登録手を完了します。
- 13 ☐ 住居、生活拠点連絡先などの変更の際は、必ず学校及び保護者、学校紹介者に連絡し、所在不明、不登校生となりません。居住地を変更した場合は、変更日から14日以内に「在留カード」をもって居住地の市・区役所で転入・転居届を行います。
- 14 ☐ アルバイトは日本語学習目的外の「資格外活動」でありますので、必ず入学時に許可申請を行い、就労先・時間など条件を厳守します。
- 15 ☐ 「留学」の在留資格を持っている限り、一時出国する際に必ず学校に「一時出国許可申請書」を提出します。無届出で一時出国した場合、何かあった場合もすべて自己責任となります。
- 16 ☐ 進学コース(準備教育課程)の学生は日本語の学習以外に基礎科目の履修が必要です。2年コースの学生と初級レベルの学生は、1年目は日本語のみ学習し、2年目の4月の午後から基礎科目を学習します。
基礎科目: <文系>英語及び、数学1 か社会(あるいは両方) 計130時間ぐらい
<理系>英語・数学2 及び、理科(物理か化学、あるいは両方) 計200時間ぐらい
- 17 ☐ 進学コースに入学後は、進学先に合格しても途中退学せず、卒業予定月である3月まで学習を継続し、勉強に励みます。秋学期に進学先が決まり、冬学期前に退学した場合、一度帰国して留学ビザ再申請することになります。
- 18 ☐ 就職活動をし、内定を得て、在留資格「就労」に変更する場合、大学卒業であることが必須であることを理解しています。そして、大学卒業以上ではないと、学校から就職支援のサポートが受けられないことを理解しています。
- 19 ☐ 長沼スクールの出席規則を守れない場合には退学勧告を受け、2週間以内に帰国することを約束します。
- 20 ☐ 退学の際は、決められた手続を行い、速やかに出国するか、在留資格を変更します。
- 21 ☐ 留学ビザで許可される日本語学習期間は、他校での学習期間も含めて、最長で2年であることを理解しています。

年 月 日

学生名: _____

誓約書

對於入學貴校、在校期間，我將遵守日本法律、包括以下事項在內的學校的各項規則，若違反我將成為開除學籍處分的對象。如被開除，為了不成為非法就業、非法在留人員，我會盡快回國。

【所有入學預定者的注意事項】

- ☒ 請閱讀以下事項，並打☒確認。
- 1 ☐ 從入學到畢業，作為本校學生，保證“出席率在80%以上”，為了不陷入放棄學業、休學的境地，在學業、生活方面實踐自我管理。缺席的時候一定向學校報告理由。
 - 2 ☐ 健康狀態良好，不會因為身體不適或生病為理由導致出席率低於80%。
 - 3 ☐ （有長期病患者）本人患有長期病（病症名稱：_____）
有從醫生那裡得到診斷，出國留學、上學、聽課均沒有障礙。
 - 4 ☐ 現在患有以下病症。或者曾患以下病症。（是 / 否）
“是”的情況下，請在符合的內容上畫○。 *糖尿病、高血壓、心臟病、腎臟病、肝臟病、哮喘、腸胃病、風濕、結核、癲癇、其他（_____）
 - 5 ☐ 有日常服用的藥。（是 / 否） *藥的名稱、服藥的理由（_____）
 - 6 ☐ 因無法學習和發揮“讀、寫、說、聽”等特定能力，學習上有困難，曾接受過支援。（是 / 否）
“是”的情況下，具體得到了什麼樣的支援呢？（_____）
 - 7 ☐ 不做特定宗教和政治團體的邀請、在校內的集會、營利等，阻礙授課活動的行為。
 - 8 ☐ 在期限內繳納學費（入學金、學費、設施使用費）。我理解一旦繳納的學費原則上將不予以返還。
 - 9 ☐ 對於“學習意願低下，被認為可能無法完成學業的同學”將進行勸告退學。
 - 10 ☐ 我理解並同意，在學校的生活有時會被拍攝照片或視頻，並且這些照片或視頻會在貴校或貴校允許的組織運行的宣傳媒體、網站、社交媒體等上使用。如果有任何拍攝或使用上的問題，我會事先提出。並且，我也理解並同意，關於畢業後的升學或就業公司的名稱，會作為不涉及個人的統計信息，用於貴校或貴校允許的組織運行的宣傳活動。
 - 11 ☐ 我理解為了防止感染症蔓延，在校方的認定範圍內將有可能進行網路課程。此外，即使在此情況下，學費（入學金、學費、設施使用費）也不會變更，且不予退還。

【預定申請留學簽證的同學的追加注意事項】

- 12 ☐ 為了能在指定的入學日入學，本人會提早到日本，完成住址登記、加入國民健康保險等做好其他學習生活環境的準備。在日本的在留條件是學習日語，因而擁有“留學生”的資格，新學期開始之前必須完成入學登記等各項手續。
- 13 ☐ 住址、生活地點，聯繫方式有變更時，必須聯繫學校及監護人、學校介紹人，保證不成為下落不明、不上學的學生。居住地發生變更時，從變更日開始14天以內，持“在留卡”到居住地的市、區役所辦理轉入、遷居的申請。
- 14 ☐ 打工是日語學習目的以外的“資格外活動”，所以必須在入學時申請相關許可，嚴格遵守有關工作行業、時間等各項規定。
- 15 ☐ 只要持有“留學”的在留資格，暫時出國時必須向學校提交“一時出國許可申請書”。沒有提交就擅自暫時出國的話，發生任何問題都將由自己負責。
- 16 ☐ 升學課程（準備教育課程）的學生除了學習日語之外，還必須需要學習基礎科目。
2年課程的學生和初級水平的學生，第一年只學習日語，第二年的4月下旬開始學習基礎科目。
基礎科目：<文科>英語及數學1或社會（或兩者）共計130小時左右
 <理科>英語、數學2以及理科（物理或化學，或兩者）共計200小時左右
- 17 ☐ 進入升學課程之後，即使考上了升學的學校也不會中途退學，到預計畢業的3月為止會堅持努力學習。如果秋季學期升學的學校已定，冬季學期前退學的話，需回國再次重新申請留學簽證。
- 18 ☐ 我已經理解參加就職活動，獲得內定，在留資格變更為“就勞”時的條件必須是大學畢業。而且也理解，如果不是大學畢業以上，就無法得到學校的就業支援。
- 19 ☐ 如不能遵守長沼學校的出席規定，將接受勸告退學，並保證在2週內回國。
- 20 ☐ 退學時，按規定辦理各項手續後迅速離開日本或者變更在留資格。
- 21 ☐ 我理解獲得留學簽證的日語學習期間，包括就讀其他學校的學習時間在內，最長為期2年。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

學生姓名：_____